

* 次号で3年生多読者を発表します！

城陽高校図書館だより

ふみくら

2017-No. 8

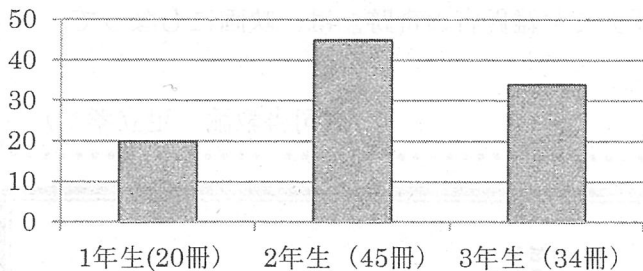
平成30年1月25日
京都府立城陽高等学校
図書館発行



12月の図書館



貸出冊数 (99冊)



開館日数 20日
入館者数 260人



☆入館者・貸出冊数ともに少し寂しい12月でした。貸出し1位さんの累計冊数は1,234冊になりました！

12月によく借りられた本

～あなたも読んでみませんか？～



『か「」く「」し「」ご「」と「」』住野よる 著
『君の臍臓をたべたい』の住野よるさんの4作目。
「後悔と不安と少しの諦め、まるで片思いみたいな心を抱いて私達は生きている」
高校が舞台の小説。5人のクラスメートがそれぞれにかくし持つ秘密。「わからない。だけど気になる。つながりたい。」現役高校生には共感できる心模様が描かれています。住野さんの小説のタイトルには毎回驚かされますが、今回のタイトルにもしかけがあって、読めば「なるほど！」と納得します。

3年生のみなさんへ

毎日登校するのもあとわずかになりました。

■ 3年生の図書館の本の貸出・返却は

1月31日で終了です。

* 返却期限が過ぎた本を持っている人は至急返却してください！

* 入試や入学前課題などで本が必要な場合などは相談に応じます。

貸出もできますので、卒業まで図書館を存分に利用してください！

予告 今年度最後のお楽しみ企画

「くまモンをさがせ！」

2月7日(水)～19日(月) 図書館で行います。

図書館の本に隠れているくまモンを見つけてください。

先着10名に賞品をプレゼントします！

多数ご参加ください！！

A さんのおすすめ本

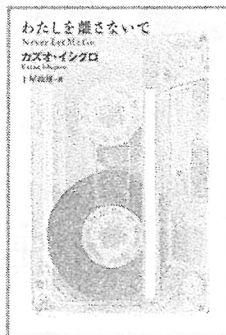
『私を離さないで Never Let Me Go』カズオ・イングロ 著 ハヤカワ書房

iPS細胞というのは聞いたことがあるでしょう。それが何かは知らなくても。私たちは生きていく限り、いつかどこかで病気になったり、ケガをしたりします。

その程度がひどいかどうかは様々です。もし、移植しか生きるすべがないというような状態になったときどうするか。現在は、医学が進歩して様々な病気、ケガに対応できるようになってきています。それでも、命を救えないこともしばしばです。本人は

もちろん家族・知人などが、とても悲しい・悔しい思いをすることはあります。iPS細胞というのは、今はまだ治療方法が確立していないが、将来「不治の病」でも再生医療という方法で直る可能性のある期待できるものなのです。日本の山中伸弥京大教授が開発した方法です。2006年にノーベル賞も受賞しました。

さて、本題の『私を離さないで Never Let Me Go』は昨年2017年のノーベル文学賞を受賞しました。著者は、日本生まれでイギリス育ちのイングロ・カズオ氏。まだ、iPS細胞が今ほど知られていない少し前に書かれた小説で、当時はイギリスでは話題になっていたES細胞という再生医療につながる医療が注目されていました。しかし、そのES細胞というのは、受精卵を用いるので、倫理的に批判も多く、研究も制限されています。その方法で臓器提供のためにつくられた人間たちを主人公にした小説です。ホラー小説でもSF小説でもありません。2017年ノーベル文学賞作品です。イギリス最高の賞であるブッカー賞も受賞しました。ぜひ手に取ってみてください。



『ナミヤ雑貨店の奇蹟』 東野圭吾 著

養護施設出身の3人の青年が、ある事件を起こして逃げこんだ空き家。そこは、その日のみ過去とつながり、外部とは時間の過ぎるスピードが違う世界。といっても、SFの物語というよりは、人情的な話がいっぱい。ナミヤ雑貨店と悩み相談の手紙のやりとり、そして、登場人物がそれぞれどこかでつながっているというストーリー。スリリングな話でもないし、探偵がでてきて事件の謎を解き明かす話でもない。読んでいくとじわーっとくる話が多く、最後は心がほっとする感じの作品です。

東野圭吾の作品は、どれも引き込まれていき、最後まで目が離せない、本を閉じられないストーリーばかりです。この『ナミヤ雑貨店の奇蹟』は、映画にもなって、山田涼介、西田敏行が出演していました。



(司書教諭 足立孝二)

ご当地映画「^{わだち}神様の轍」を紹介します！

2018年3月17日公開の映画「神さまの轍」は、京都府の南部、綴喜郡井手町を舞台にした青春ロードバイク(自転車)ムービー。人生の目標や夢を見つけられず、進路に悩む中学三年生の勇利と洋介。二人はひょんなことからロードバイクを買いまします。どんどん乗りこなしていく勇利(望月歩)と、手こずってしまう洋介(吉沢太陽)。大人になり、再会した二人の人生は……。撮影は2017年11月に井手町で行われました。主なロケ地は万灯呂山展望台、大正池、椿坂、泉ヶ丘中学校など。エキストラの募集もあったので、映っている人がいるかもしれませんね。2月24日(土)から京都地区先行ロードショー。イオンシネマ高の原・久御山で観ることができます。ポスターとチラシをいただきましたので、図書館に掲示します。見に来てください。主題歌はフレデリックの「たりないeye」。



映画のポスターや
オープニングの撮影場所となった万灯呂山展望台

《南山城が舞台の映画》 ほかにこんなにもありました。

2016年 南山城村 「校庭に東風(こち)吹いて」主演：沢口靖子 子どもたちに全力で向きあう小学校教師を描く。

2017年 城陽市、久御山町 「ごはん」 監督：安田淳一 父が残した田んぼをひきついで農業に奮闘する娘を描く。 *監督は城陽高校卒業生。

2017年 笠置町 「笠置Rock!」 主演：古館佑太朗 ボルダリングに魅せられたミュージシャンと住民のふれあいを描く。

チェックしてください！